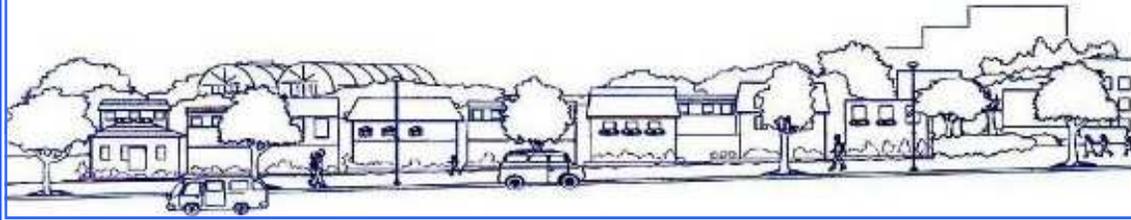


江戸川沿川 篠崎公園地区

NO.80

2018/10/15



江戸川区土木部

区画整理課

第2回まちづくり懇談会を開催しました ～「開かれたまちづくり」を目指して～

日頃から、区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

平成30年9月30日(日)に、篠崎第二小学校で第2回まちづくり懇談会を開催しました。お足元の悪い中、14名の権利者の皆さまに参加していただき、ありがとうございました。

今号のまちづくりニュースでは、懇談会で頂いたご意見、ご説明した主な内容及び今後のスケジュールについて報告いたします。



まちづくり懇談会で説明した内容をご紹介します

1. 現在の取り組みについて

○容積率の見直しについて

今回、土地区画整理事業や今後のまちづくりを踏まえ容積率の見直しを検討していきます。

○無電柱化整備について

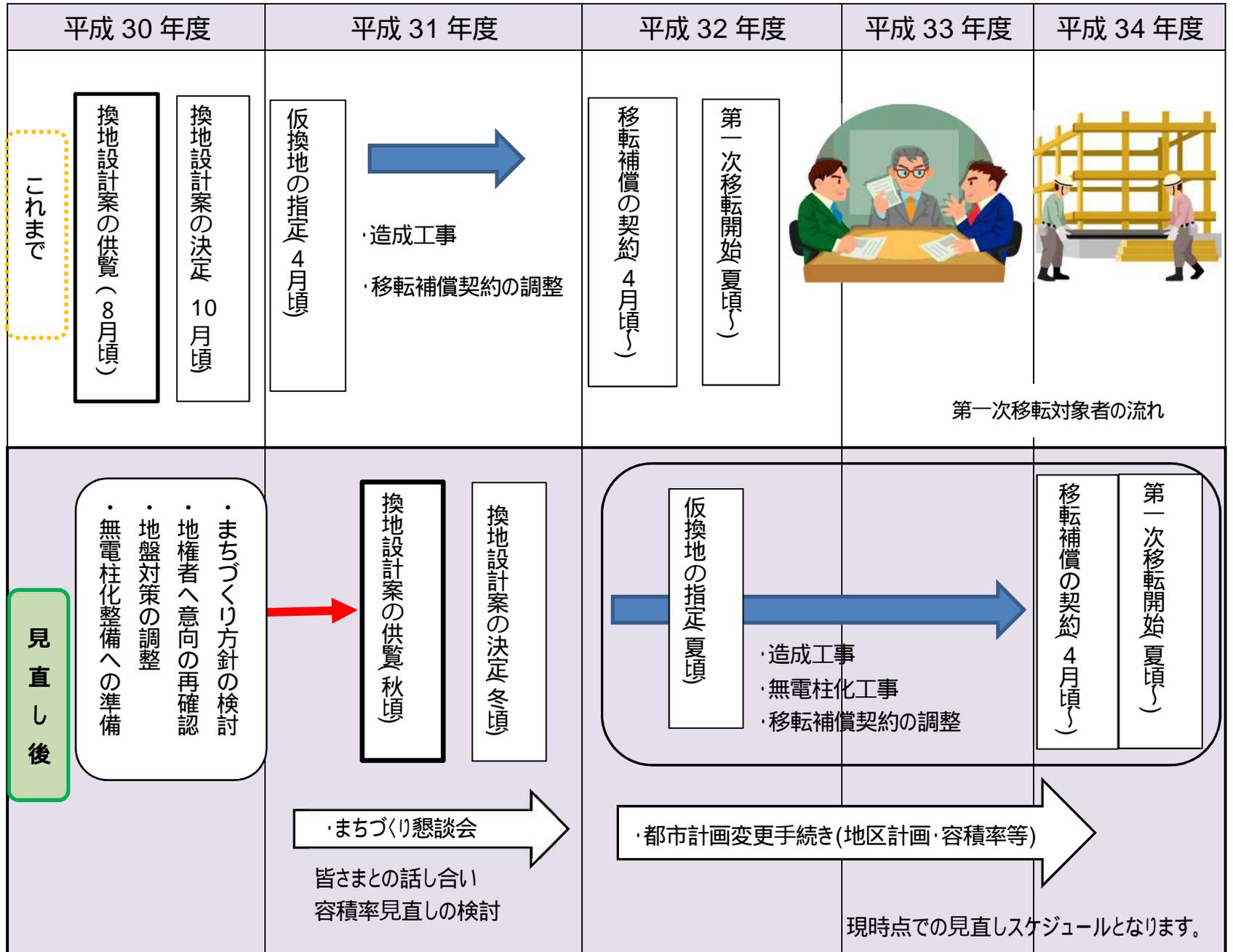
平成30年度に東京都の補助金制度の拡充が整備されたため、本地区においても無電柱化整備に向けて取り組んでいきます。

○民民売買における調整について

昨年の意向確認より、70㎡を超えての買い増し希望者と、売却希望者との調整に時間を要しています。



2. 今後のスケジュールについて



～意向の再確認をさせていただきます～

容積率やスケジュールの見直しを行うことで、改めて生活再建をする上での敷地面積等のご意向を確認させていただきます。

より良いまちづくりを目指して

皆さまにより良い再建をしていただけるように、今後もまちづくり懇談会等で皆さまと一緒に検討をして参ります。どうぞ宜しくお願いいたします。



3. 高規格堤防の整備について

国土交通省江戸川河川事務所

国土交通省江戸川河川事務所の三枝課長より、高規格堤防のこれまでの検討状況と今後について説明をさせていただきました。

主な内容

- 高規格堤防の動きについて
- 上篠崎地区における検討状況と今後について



高規格堤防事業の動き

平成 29 年 5 月～7 月	高規格堤防の効率的な整備に 関する検討会	→	これまでに明らかとなった課題等を整理し、より効率的に高規格堤防の整備を推進するための方策を検討しました。
平成 29 年 12 月	高規格堤防の効率的な整備に 向けた検討会の提言	→	一部区間が整備された場合や基本的な断面形状が完成していない場合においても、整備箇所での堤防の安全性が格段に向上し、治水上の効果を含め多様な効果が発揮されると提言しました。
平成 30 年 8 月～9 月	宅地利用に供する高規格堤防 の整備に関する検討会	→	「高規格堤防上面における土地利用を踏まえた整備の進め方や共同事業者との適切な役割分担を整理する」と議論されました。 <u>今後、国・江戸川区で篠崎地区の方針を決定していきます。</u>

これまでの検討状況

高規格堤防盛土箇所についての地質調査
地質調査に基づく盛土後の解析

今後について

詳細な検討、設計を行う場合に追加調査等を実施する際には、皆さまのご理解をいただきながら進めてまいります。引き続き事業に対するご理解、ご協力をお願いします。



懇談会でいただいたご質問を紹介します

Q1.事業のスケジュールはどのようになりますか。

A1. 第一次移転先については、換地先の土地を34年度に引き渡す予定です。
そのために、31, 32年度である程度の工事方針を決定し、32年度で地盤工事、33年度に整備工事を進めていく予定です。

Q2.この地区の無電柱化は行うのですか。

A2. 具体的な無電柱化工事に入る前の設計に入っています。しっかり進めているという状況です。

Q3.飛び換地先の地盤対策はどのように行うのですか。

A3. 飛び地の換地先の地盤対策について、しっかりとした地盤の土地を皆さまにお渡しいたします。
一日でも早く対策方針を定めて、皆さまにご報告できるよう努めてまいります。

Q4.北小岩地区の地盤改良は基礎下から5mの深さまで地盤改良をしているが
堤防が高い所では、基礎下から5mでは元地盤に届かない箇所もある。
元地盤には対策をしないということですか。

A4.まず、盛土をした際に沈下等に対してしっかりしたものか調査をして問題があれば対策を
します。次に、盛土としての不備は無いが一般的な家屋（布基礎・べた基礎）を建てる
宅地としての観点で地耐力が不足していれば、対策を行います。

<お問い合わせ先>

電話：平日8：30～17：00

電話：計画換地係(5664-2619) 移転造成係(5664-2616) FAX専用(5243-3711)

郵便：〒133-0053 江戸川区北篠崎2-26-7 篠崎地区まちづくり事務所